

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

1 メダカのおすめすは、主にどのひれの形で見分けますか。

答え

2 卵と精子が結びつくことを何といいますか。

答え

3 受精した卵を何といいますか。

答え

4 人の子どもが、母親の体内で育つところを何といいますか。

答え

5 人の子どもは、受精してから約何週間でうまれますか。

答え

6 母親と胎児をつなぎ、養分などを運ぶ管を何といいますか。

答え

7 子宮の中で、母親から養分を受け取り、不要なものをわたすところを何といいますか。

答え

8 子宮の中で胎児を包み、外からの力から守る液体を何といいますか。

答え

9 うまれたときの人の子どもの身長は約何cmですか。

答え

10 メダカの卵の中の子どもは、何から養分をとって育ちますか。

答え

1 答え：せびれとしりびれ

2 答え：受精

3 答え：受精卵

4 答え：子宮

5 答え：約38週間

6 答え：へそのお

7 答え：たいばん

8 答え：羊水

9 答え：約50cm

10 答え：卵の中の養分

要点まとめ

- ・ せびれに切れこみがあり、しりびれが大きいのがおす。めすはせびれに切れこみがなく、はらがふくれています。
- ・ メダカは、卵の中の養分で育ち、かえったあとも数日ははらのふくろの養分で育ちます。
- ・ 人は受精してから約38週で生まれます。受精卵の大きさは、メダカ約1mm、人約0.1mmです。

解法ポイント

- ・ 受精で生命が始まる。
- ・ 人は子宮で約38週間育つ。
- ・ たいばん・へそのお・羊水のはたらきを区別する。